

さわやか元気キャンプについて

さわやか元気キャンプは、春、夏、秋、冬、ゆいぴあと年5回実施いたします。

春は、小学3年生から中学3年生までの登校しにくい児童・生徒を対象に、吹田市自然体験交流センター（わくわくの郷）で飯盒炊さんおよびポイントハイクを行います。

夏は、小学3年生から中学3年生までの児童・生徒を対象に、吹田市自然体験交流センター（わくわくの郷）で、夏祭りを実施します。

秋は、小学5年生から中学3年生の児童・生徒を対象に、琵琶湖博物館の見学をし、吹田市立自然の家（もくもくの里）に1泊宿泊します。夜はキャンプファイヤーをします。

冬は、小学5年生から中学3年生までを対象に、兵庫県立兎和野高原野外教育センターで貸し切りバスを利用して2泊3日で実施します。内容は、センター周辺での雪遊びや2日目にはハチ北スキー場でのスキー体験、最終日はクラフト体験等を行います。

3月に実施するゆいぴあは、今年度にさわやか元気キャンプに参加した小学3年生から中学3年生までを対象とし、小物づくりやゲ

ーム、1年間の振り返りをします。

いずれのキャンプも、青少年室の職員とスタッフが同行します。スタッフの中には、かつて不登校を経験した者も多くおり、児童・生徒に寄り添える感性を持っています。

また、さわやか元気キャンプにスタッフとして参加を希望する方を対象に講義や実技をともなったスタッフ講習会を実施します。1泊2日の講習会を終了した方はスタッフとして登録名簿に記載し、今後のさわやか元気キャンプ実施の際に案内を送付します。

以上のようなねらいや内容で年間5回の基本的なキャンプ及び講習会を実施しています。